



(リーディング事業の取組)

◆まほろばレスキュー事業実践報告

東和圏域で2例目のレスキュー支援がありましたので報告します。今回は同圏域内の社協が支援している利用者との関わりの中で見えてきた世帯全体の問題に対し、施設法人との連携プレーにより支援が行われました。

実践報告

支援日：1月9日(水)

相談経路：東和圏域内社会福祉協議会

支援者：東和圏域内参画法人

支援内容：

既に社協が相談者の母親を支援していた経緯から、母親との関係が悪く実家近くで車中泊をつづけていた相談者(娘)が困窮状態にあることがわかる。村外に二人の兄弟がいるものの関係が不良で支援は見込めない状態。昨年末からアルバイト勤務をはじめますが給料日までの食料確保に困っていたため、社協から東和圏域内の施設法人へ物資提供の協力を依頼。連絡を受けた法人から数日分の食品を受け取り、社協から本人へ提供した。

支援物資：レトルト食品(お粥・玉子丼)、乾パン、ゼリー等(5日分程度)

※お米、野菜類は昨年末に社協から別途提供済み



相談者：50代女性

【東和圏域参画法人】

(天理市) 天寿会、天理市社協
(桜井市) 大和桜井園、敬生会、桜井市社協
(宇陀市) 室生会、弘道福祉会
(山添村) 大和会、山添村社協
(田原本町) いわれ会、奈良県社会福祉事業団
(曾爾村) 曾爾村社協
(御杖村) 御杖村社協
【圏域協力社協】
宇陀市社会福祉協議会

◆まほろば地域食堂事業

「実務者リーダー会議」【平成31年1月18日(金)開催：於、県社会福祉総合センター】

地域食堂事業の実践促進に向けて、これまでの振り返り、アンケート結果の共有、そして今後の取組について話し合いました。会議では「社会福祉法人は制度外の取り組みに慣れていない」、「既存の施設内喫茶等を活用した方が取り組み易い」、「専門性を活かして地域サロンに関わることから始めた方が進みやすい」、「地域に対する課題意識が地域貢献活動につながっている」、「施設法人と地域をつなぐのは社協の役割」などの意見がありました。今後の取組について、立ち上げマニュアル作成や立ち上げ講座の実施なども検討しましたが、まずは実践意欲を高めるきっかけづくりとして、地域食堂の実際を見て・感じていただくための「(仮称) 地域食堂見学プログラム」を企画することを合意しました。今後は具体的なプログラム内容を整理の上、地域食堂実践法人へ協力を呼びかけ調整していく予定です。実務者チーム会議の開催については、本プログラムの詳細が決まり次第、改めてご案内予定しています。



【リーダー法人】

長命荘
奈良県手をつなぐ育成会
橿原市社会福祉協議会
大淀町社会福祉協議会

「たかとりふれあい食堂」【平成31年1月15日(火)開催 於、市尾公民館】



1月のふれあい食堂は、少し遅めのお正月として参加者のみなさん(25名)で新年のお祝いをしました。粕汁(又は豚汁)、巻き寿司、ふろふき大根を食べた後、2回目の出演となるおやじバンドの演奏で懐メロを合唱。ふれあい食堂が始まってから2回目のお正月を迎え、

これまで取り組んできたことをスタッフ一堂で振り返るとともに、また新たな気持ちでスタートすることを確認し合いました。次回は2月19日(火)、メニューは『ふれあい定食』として、㊦のお汁、㊧んこんのきんぴら、㊨じのフライ、㊩もとイカの煮物など。



2月のイベントは豆まき!



◆実務者研究チーム会議(平成31年2月5日(火)開催 於、橿原市手をつなぐ育成会・自立支援センターかしはら北館)

「地域生活を支える社会福祉法人による後見的支援の取り組み」をテーマに第1回実務者研究チーム会議を開催します。会議では、全国及び県内の権利擁護支援の動向等の共有、参加メンバーの意見交換、そして今後の研究活動の方向性について検討する予定です。

(まほろば幸いネット会員加入状況【H31.1月31日現在】)

認証法人：90法人(施設法人69、社協21)

発行：奈良県社会福祉法人共同事業事務局(奈良県社協 総務企画課内)

〒634-0061 橿原市大久保町320-11 TEL: 0744-29-0100/FAX: 0744-29-0101

E-mail: soumu@nara-shakyo.jp HP: <http://www.nara-shakyo.jp/publics/index/155/>